

え、市役所を建て直す？

役所です。あと数十年は使える市



「複合施設検討委員会」名で審議会を創設済み。ワンストップ・サービスが可能になるとの説明。

2027年に新築 85億円

本庁舎・第二庁舎
保健センター
子育て支援センターを統合
場所は未定

◆市役所は、2015年度に11億円以上かけ耐震化を実施したばかりです。構造・屋上・電気・機械設備はA評価と高い評価です。

2021年6月議会の質問では
問 まだ十分使用可能。活用すべきでは
答 いずれは避けて通れない課題。



喜市の公共施設を統廃合など、個別の施設計画が進められています。今後の施設計画の第一期2029年までの個別の計画、このまま進めてよいのか、ごりましよう。

公共施設の統廃合は
市民の合意と納得が大前提

個別計画の概要	課題と問題点は
「久喜市新総合複合施設整備」を検討市役所本庁舎や保健センターの新設計画	11億円かけ耐震化したばかり。数十年は使用可能な施設を廃棄するのは無駄使いの最たるものでは。
各地区の保健センターを統合し、本庁舎に併設	近くにあるからこそ利便性が高く利用できる。ワクチン接種の際には近くにある助かったの声も。
公民館をコミュニティセンターに転用する	社会教育を推進する公民館事業の後退を招くことに。
障がい者施設を民間に譲渡	自治体は「住民の福祉の増進をはかることが基本」では。
市立保育園を民間譲渡する	市が運営する保育園があつてこそ安心の保育事業が。
ごみ処理施設に温浴施設を併設し、菖蒲・鷺宮の温水プールは除却する。	身近な場所にあるからこそ利便性が高く利用しやすい。
集会所の管理運営を、自治会に移行。	管理費・建て替えを自治会が担うのが困難な場合は「除却」するとなれば、コミュニティが壊れるのでは。

◆人口減少をくい止める、子育て支援策や若者世代への支援策こそが求められるのでは。

久喜市の公共施設個別施設計画 統廃合・民営化計画 久喜地域の概要を抜粋して掲載

行政系施設	計画	実行年度	幼稚園・保育所	計画	実行年度
久喜市役所	集約化・除却	2029年度	中央幼稚園	集約化・除却	2026年度
久喜市役所本庁舎	新築	2027～2028年度	中央保育園分園	廃止・除却	2026年度
第2庁舎	集約化・転用	2028年度	さくら・すみれ保育園	民間譲渡	2027年度
東京理科大跡地	譲渡	2021年度	あおば保育園	民間活用・除却	2025年度
医療・保健施設			スポーツ施設		
休日夜間休日診療所	民間活用・除却	2029年度	市民プール	廃止・除却	2027年度
中央保健センター	集約化・除却	2029年度	(新)ごみ処理施設付帯施設	新築	2025～2026年度
(新)保健・子育て複合施設(保健センター)	新築	2027～2028年度	市民文化系施設		
福祉施設			東町集会所・太田集会所	地元譲渡	2022年度
ふれあいセンター久喜	複合化	2028年度	本町集会所・栗原記念館	地元譲渡	2022年度
偕楽荘	民間譲渡	2025年度	花みずき会館・野久喜集会所	地元譲渡	2022年度
くりの木・いちょうの木・のぞみ園など	民間譲渡	2022年度	南公民館	集約化・除却	2029年度
子育て支援施設			普通財産		
ファミリー・サポート・センター	集約化・複合化	2029年度	剣道場	地元譲渡	2029年度
(新)保健・子育て複合施設(子育て支援)	新築	2027～2028年度	パークタウン第1・第2・第3パークタウン久喜北集会所	地元譲渡	2022年度